



巻頭特集

ふれあいバスがリニューアル！

特集2 | 新しい環境で2学期をスタート！

特集3 | 各務原市の環境状況

かかみがはらっこ | 各務小学校

みんな集合 | みどりのまちづくり会

クローズアップ | 櫻井泰樹さん

表紙テーマ 各務原の匠 / 吉田光宏さん (cosi-cosi)

September 2015
9
15

ここが変わった！ふれあいバスリニューアルのポイント

1 「1時間に1本」に増便！路線・ダイヤを大幅見直し、コンパクトに

乗車料金は今まで通り、「1乗車 100 円」のまま

これまで3路線だったバスの路線を見直し、地区ごとに、よりコンパクトな6路線へと変更しました。路線ごとのコースが短くなり、バスの台数も6台から9台とすることによって、おおむね1時間に1本と、運行間隔が大幅に短縮されました。利用料金は、これまでと同じ100円（1乗車）です。

また、鉄道や民営の路線バスとの連携を強化。岐阜市や笠松町のコミュニティバスとの連絡も可能になり、市外の医療機関などへの交通がこれまで以上に便利になっています。

なお、バス停については、市民の皆さんのご意見をもとにリニューアル前の約1.5倍の数となり、きめ細かい運行が可能になりました。



市民の皆さんの意見を元に作成したバスマップ（今号の広報紙に折り込みされています）

2 もっと「便利に」。進化したさまざまなサービス

「アユカ」を導入、バスの現在地が携帯電話で分かる！

乗車料金の支払いは、現金のほかに岐阜バス発行のICカード乗車券「アユカ」にも対応。バスの中でもチャージ（カードへの入金）が可能です。しかも、アユカでの支払いに限り、ふれあいバス・岐阜バスの乗車後45分以内に再度いずれかのバスに乗車すると、乗車料金が40円割引されます（名鉄バス、イオンモール各務原のバスは除く）。

また、リニューアルに伴い、携帯電話からふれあいバスの現在地が確認できる「バスロケーションシステム」を新たに導入。バス停にあるQRコードを読み込むことで、バスがどこまで来ているかを手軽に調べることができるようになりました。



（写真上）専用の機械にタッチすることで支払いできる「アユカ」（下）バス停にあるQRコードから、携帯電話で簡単にバスの位置が分かる

運転免許証を自主返納した方に、3000円分の「交通系ICカード」を交付（1人1回限り）

対象 各務原市に住民登録があり、平成27年10月1日以降にすべての運転免許証を自主返納した方

内容 3000円分のICカード（マナカ、トイカ、アユカの中から1つを選択）

3 新たに「ふれあいタクシー」がスタート！

1乗車 300 円。利用には事前の予約が必要です

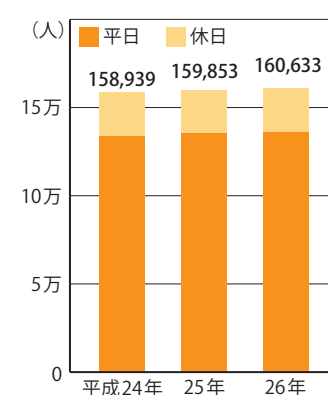
道路幅が狭いなど、ふれあいバスの運行が難しい地区について、新たに「ふれあいタクシー」の運行を始めます。

ふれあいタクシーが運行するのは、須衛・各務地区と、鵜沼南地区の2地区。地区ごとに、ふれあいタクシー用のバス停間を運行します。乗車料金は1乗車300円で（高齢者など割引あり）、事前に電話での予約が必要です。詳細は、今号の広報紙に折り込まれた、ふれあいタクシーのチラシを参照してください。



ふれあいタクシーの車両には、車いす使用者の方などに対応した福祉車両もあります

乗車人数の推移



ふれあいバスが抱えていた「課題」
しかし、バスのコースは過去の統合や延長により長くなり、本数はわずか2時間に1本と少なく、路線も分かりにくくなっていました。
また、収支の面でも、バスの運行経費のうち、運賃などの収入でまかなえる割合は、わずか12%。ほとんどが市の負担となっていました。
こうした問題を抜本的に解決するため、ふれあいバスのリニューアルが決定し、取り組んできました。

コミュニティバス「ふれあいバス」は、市内を走る公共交通のひとつとして、平成12年に運行を始めました。旧川島町との合併や、平成19年度に行われた路線の見直しなどを経て、昨年度の利用者は約16万人。多くの市民の移動手段として、平日を中心に利用されています。

リニューアルにいたるまで



（写真上）バスマップのワークショップのようす（下）名前を公募した、ふれあいバスのキャラクター「ふれちゃん」と、ふれあいタクシーの「ふれたん」

市民との「対話」を計画に反映
また、市民の皆さんが利用しやすいふれあいバスにするため、「対話」の機会を多く設けました。
アンケートに始まり、市内12会場で計24回開催した「ふれあいバスを考える会」や、乗客への聞き取り調査、乗降調査など、皆さんからの意見や提案を元に、ふれあいバスの再編案を一緒に作り上げてきました。
その後も、分かりやすいバスマップ作成のワークショップを開催するなど、リニューアルには市民の皆さんとの「対話」が反映されています。

法定協議会・市民と「見直し」
リニューアルにあたっては、平成25年11月に学識経験者や交通事業者、市民らで構成される「法定協議会」を設置。ふれあいバスを含めた公共交通のあり方などについて、計8回の協議会を開催してきました。

10月1日から

ダイヤ・路線など大幅に **リニューアル！**



ふれあいバス

平成12年に運行をスタートし、市民の皆さんの足として

利用されてきた「ふれあいバス」。10月1日から、

路線や運行本数など大幅なリニューアル(再編)のもと

運行を開始！今回は、主な変更点など

リニューアルのポイントをお伝えします。

詳細 商工振興課 ☎ 058-383-9912



学習環境を充実させます

市では、黒板や教科書を使った従来の授業に加え、9月1日より、市内全小中学校の全学級へICT機器（電子黒板、書画カメラ、デジタル教科書、パソコン）を配備。平成25年度からモデル校で慎重に検討し、全小中学校の子どもたちが、授業をよりわかりやすく学べる環境を整えました。

さらに、平成28年度までに小中学校全ての教室に冷暖房設備を設置し、学習環境を充実させます。

電子黒板で広がる授業環境

デジタル教科書は

「楽しい」と「わかりやすい」

デジタル教科書は、実際に教材が動くアニメーションや、書き込み機能による重要な箇所の強調が可能。また、英語のネイティブな発音を学んだり、平面図では理解しにくい立体図形をさまざまな角度から見たりと、学習の理解が深まります。

電子黒板を使って発表！

「表現力」アップ！

書画カメラを通して、ノートや作品を拡大してディスプレイに表示。電子黒板を使った発表により表現力を養い、意見交換などを行うことで、コミュニケーション能力の向上につながります。

子どもたちの声

電子黒板を取り入れた授業を、実際に受けた子どもたちからは、「授業内容がわかりやすくなった」、「おもしろくなった」、「これからの授業が楽しみ」といった声が多くあがっています。

電子黒板で
これからの
授業は
こう変わる！



子どもたちのやる気アップ！
電子黒板を効果的に使い、わかりやすく説明することで、積極的に授業に参加します。

書画カメラで拡大！
ノートや資料を大画面で映し、発表や意見交換して学び合います。

教科書の大事なところを
直接マーク！ここテストにどうぞ～



新しい環境で 2学期をスタート！

詳細 教育総務課 ☎ 058-383-1117

子どもの未来を拓く
ICT化推進事業



安心して暮らせるまちへ

各務原市の環境状況

詳細 環境政策課 ☎ 058 (383) 4232

市では、環境基準の指針をもとに、人の健康や生活に影響を及ぼす大気や河川、地下水などを監視、測定を行っています。環境基準とは、政府が定め、行政上の政策目標値です。

今回の測定では、ほとんどの項目で基準を達成しましたが、残念ながら一部の項目では基準の超過が見られました。これからも基準の達成と環境の維持を進めていきます。

二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質（SPM）、微粒子状物質（PM_{2.5}）の大気汚染5物質、ダイオキシンの測定を行っています。ダイオキシンについては今年度も基準値を下回りましたが、光化学オキシダントと微粒子状物質（PM_{2.5}）については、基準を超過する日が観測されています。

測定場所 蘇原中央町（岐阜県調べ）

基準	結果	備考
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下で、1時間値が0.1ppm以下	○
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppm内またはそれ以下	○
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下	×
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/㎡以下、1時間値が0.20mg/㎡以下	○
微粒子状物質（PM _{2.5} ）	1年平均値15μg/㎡以下、1日平均値35μg/㎡以下	×

大気中のダイオキシンの測定

環境基準	結果	測定値 (pg-TEQ/㎡)
川島サービスセンター	○	0.014
那加西福祉センター	○	0.016

市内河川および水路16地点、池9地点、その他で調査を実施しました。数値が低いほど水がきれいです。環境基準が定められている河川については下表の項目について基準を達成できています。

河川の水質

	生物化学的酸素要求量 mg/l (基準値) ※1	浮遊物質 mg/l (基準値) ※2
木曽川上流 (川島大橋)	0.5 (2.0以下)	2.4 (25以下)
新境川上流 (東泉橋)	1.0 (3.0以下)	2.7 (25以下)
新境川下流 (応連寺橋)	0.9 (5.0以下)	1.8 (50以下)
新境川下流 (木曽川合流前)	0.9 (5.0以下)	2.5 (50以下)
境川上流 (岩地橋)	0.5 (5.0以下)	3.2 (50以下)

※1 全データのうち75%以上が基準値を満たすかで測定
※2 値は各地点の平均値

航空機騒音を除く「一般環境騒音」は、今回も測定4地点において基準を達成しました。

また、「道路に面する地域の騒音」を春日井各務原線、一宮各務原線、下中屋笠松線、長森各務原線で実施し、昼夜ともに環境基準をほぼ達成していました。「航空機騒音」は測定4箇所のうち3箇所で基準を超えています。

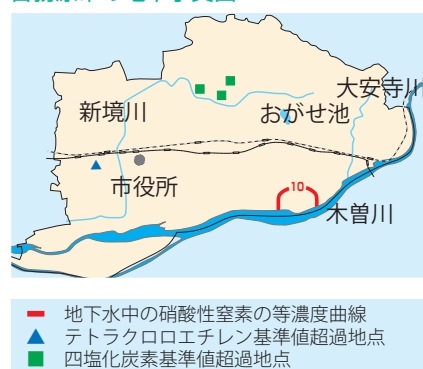
航空機騒音 (Lden)

	結果 (基準) 単位: db
市役所	66.7 (62以下)
那加中央保育所	59.2 (57以下)
水道事業庁舎	63.6 (62以下)
陵南福祉センター	57.3 (62以下)

※市役所は年間の数値
その他の地区は、春季測定値

市内全域で地下水の水質を監視・測定しています。測定の結果、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度が環境基準（1Lあたり10mg以下）を超えた地域が市の南東部に残っています。また、テトラクロロエチレン（1Lあたり0.01mg以下）については那加地区の1地点、四塩化炭素（1Lあたり0.02mg以下）については蘇原地区の3地点で環境基準を達成することができませんでした。

各務原市の地下水水質図



 高校生と英語を
楽しく学ぼう

各務原寺子屋事業として、各務原高校の生徒から、英語の歌やゲームを教わり、楽しく英語を学びます。

日時 10月24日、12月5日、1月30日 いずれも土曜日 10:00～11:00（全3回）

場所 各務原高校（蘇原新生町2）

対象 3日間すべてに参加できる市内の小学3・4年生（会場まで保護者の送迎が必要）

定員 25人程度（抽選）

内容 ▷英語の歌やゲームなどの遊び▷ハロウィーンやクリスマスに関する遊び

申込と詳細 9月20日～10月2日の8:30～17:30に直接、学校教育課 ☎ 058-383-1111

 新庁舎とまちづくり
市防災講演会

南海トラフ巨大地震や活断層による「内陸型地震」と、阪神・淡路大震災の体験談を通して、「自助」「共助」「公助」の重要性について理解を深めます。

日時 10月6日（火） 13:30～16:30

場所 文化ホール（蘇原中央町2）

定員 500人（当日会場受付）

内容 「差し迫る南海トラフの巨大地震～各務原市民の自助・共助による減災は可能か？～」杉戸真太・岐阜大学理事兼清流の国ぎふ防災・減災センター長（写真上）、「阪神・淡路大震災～その体験を語る～」谷川三郎・阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター語り部（写真下）

詳細 管財課 ☎ 058-383-1619

 市長杯
パターゴルフ大会

日時 10月20日（火） 9:30～（雨天時は27日）

場所 リバーサイド21各務野コース（前渡西町）

定員 60人（申込順）

費用 1000円

申込と詳細 9月16日～10月9日に申込用紙を直接、各務原リバーサイド21 ☎ 058-386-8722 か市施設振興公社（産業文化センター5階） ☎ 058-371-2846

 市テニス選手権大会

期日 ▷11月1日（日）＝シングルス▷3日（月・祝）＝ダブルス（雨天時は8日・15日）

場所 各務原スポーツ広場（各務山の前町1）

対象 市内在住・在勤・在学の方、または市テニス協会加盟の団体に所属している方

種目 一般シングルス・ダブルス（男女）

費用 市協会加盟団体選手1人（1組）2000円、高校生以下1500円、その他2500円

申込と詳細 10月2日（必着）までに、市スポーツ広場にある申込用紙と費用を市テニス協会・渡辺 ☎ 090-3951-5295

 障がい者就労体験・
就労相談

日時 10月2日（金） 13:30～14:30

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 65歳未満の障がい者（身体・知的・精神）の方、または家族

内容 ▷主に布をたたむ軽作業体験▷就労個別相談（希望者）

申込と詳細 地域活動支援センター・ザールせいすい ☎ 058-235-6080

 保育所（園）の
入所受付

【保育所（園）の入所受付】

受付日時・場所 ▷子育て支援課＝10月1日～30日 8:30～17:15（土・日曜日、祝日を除く）▷各保育所（園）＝下表参照（受付日はすべて10月）

保育所	受付日	受付時間
鶺鴒沼中	9日	9:30～11:30
川島		14:00～16:00
川島東	13日	9:30～11:30
鶺鴒沼西	14日	9:30～11:30
蘇原西		14:00～16:00
前宮	15日	9:30～11:30
那加		14:00～16:00
蘇原	16日	9:30～11:30
鶺鴒沼東		14:00～16:00
雄飛ヶ丘	19日	9:30～11:30
中屋	20日	9:30～11:30
新生		14:00～16:00
更木	21日	9:30～11:30
蘇原南		14:00～16:00
那加中央	22日	9:30～11:30
尾崎		14:00～16:00
各務	23日	14:00～16:00

対象 児童とその保護者が市内に住民登録され、その家族が居宅内・居宅外労働、母親の出産、病気、同居家族の介護、災害、就職活動などの理由により、保育が必要な家庭

備考 「保育の必要性」の認定と利用調整は子育て支援課で行います

【認定こども園の保育所部分の申し込み】

子育て支援課から「保育の必要性」の認定を受けたあと、各施設と直接契約してください。

受付日時・場所 子育て支援課＝10月1日～30日 8:30～17:15（土・日曜日、祝日を除く）

対象施設 認定こども園「だいち」

【共通事項】

備考 申込用紙は子育て支援課にあります

詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1154

 公共施設の
指定管理者を募集

公共施設のサービスの向上と管理運営の効率化を図るため、市内施設の指定管理者を募集します。

対象施設 伊木の森、市公共駐車場（学びの森駐車場ほか7施設）

備考 9月28日～、下記担当課で募集要項を配布

申込と詳細 10月16日（必着）までに、直接または郵送で、▷伊木の森＝商工振興課 ☎ 058-383-9912 ▷公共駐車場＝管財課 ☎ 058-383-1467

 第三者交付時の
本人通知制度

市は、住民票の写しなどの第三者交付に係る本人通知制度を実施しています。

この制度は、住民票の写しや戸籍謄本などの不正請求や不正取得による個人の権利侵害の防止を図ることを目的としています。本人の代理人または第三者に交付した場合に、事前に登録したご本人に交付した事実について通知するものです。希望する方は、登録してください。

通知の対象 本人の代理人または第三者からの請求で、登録者の住民票の写しなどを交付した場合（ただし、弁護士など特定事務受託者の紛争処理、国や地方公共団体からの請求、証明書自動交付機から交付された証明書などの場合は除く）

登録可能な方 市の住民基本台帳、戸籍または戸籍の附票に登録されている方

期間 登録者名簿に登録した日から3年間

持参品 本人確認書類（運転免許証、住基カードなど）、印鑑

申込と詳細 市民課 ☎ 058-383-1078

 歩行・自転車事故に
交通災害見舞金

交通事故が原因で亡くなった方や、けがで入院された方に、見舞金を支給しています。

対象 ▷歩行中または自転車に乗っていて事故に遭われた方▷事故に遭ったとき、市内に住所があり、住民基本台帳に登録されている方▷被害者に重大な過失または自己の故意による犯罪行為がないこと

内容 ▷死亡（即死および災害発生後7日以内に死亡）＝30万円▷傷害（入院90日以上の治療を要したものおよび事故発生から7日経過後の死亡。ただし災害を受けた日から30日以内に入院していたものに限る）＝5万円▷傷害（入院14日以上90日未満の治療を要したもの。ただし、災害を受けた日から30日以内に入院していたものに限る）＝3万円

持参品 ▷交通事故証明書（県庁内「自動車安全運転センター」 ☎ 058-274-1000 で発行）▷死亡診断書または入院証明書（写しも可）▷申請者名義の普通預金口座番号▷戸籍の写しなどが必要となる場合あり

申込と詳細 事故発生から1年以内に、印鑑と必要書類を持参し防災安全課 ☎ 058-383-1190

 岐阜基地消防訓練
実施のお知らせ

航空機事故などの被害を最小限に抑えるため、法律に基づく訓練を行います。

訓練に伴い黒煙が発生しますが、ご理解をお願いします。

日時 9月17日（木） 5:20～8:15（荒天時は18日）

場所 航空自衛隊岐阜基地（那加官有地無番地）

詳細 航空自衛隊岐阜基地渉外室 ☎ 058-382-1101 内線 2271

 国民年金保険料は
口座振替・前納で

通常は翌月引落としですが、当月引落とし（早割）にすると月50円（年間600円）お得です。また、現金納付より割引額が高い、6カ月・1年・2年前納もあります。

申込 納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参し、希望する金融機関または岐阜南年金事務所（岐阜市市橋2）

詳細 岐阜南年金事務所 ☎ 058-273-6161、市役所市民課 ☎ 058-383-1113

 秋の全国
交通安全運動

9月21日～30日は「秋の全国交通安全運動」が行われます。

【夕暮れ時、夜間の歩行中・自転車乗用中の事故防止】

外出時は明るい服装と夜光反射材を身に付け、自転車のライトも早めに点灯しましょう。

【シートベルト・チャイルドシートの正しい着用を徹底】

運転席、助手席だけでなく、後部座席も必ずシートベルトを着用しましょう。

チャイルドシートは子どもの体格に合ったものを着用しましょう。

【飲酒運転を根絶】

地域社会全体で、飲酒運転を「①しない②させない③許さない」環境づくりを推進する。

詳細 防災安全課 ☎ 058-383-1190

交通事故発生状況

		前年比
人身事故	396件	－162件
死者	3人	1人
負傷者	529人	－79人
物損事故	3412件	159件

平成27年8月30日現在

 住宅リフォームに
かかる費用を補助

予算がなく
なり次第終了
します。
ご利用をお
考えの方は、お早めにご相談く
ださい。

対象者 市に住民登録があり、
市税などの滞納がない方

対象住宅 対象者本人が所有す
る建築後4年以上経過した住宅

対象工事 上記住宅に行く、消
費税を除いた工事費が20万円
以上の工事で、市内施工業者が
行う工事

補助額 工事費の1/10

備考 ▷工事着工前に申請が必要▷契約書や施工前写真が必要▷他にも要件あり

申込と詳細 商工振興課 ☎ 058-383-1111 内線 3516

 市民体育大会
優勝者

優勝者の皆さんです(敬称略)。

弓道 ▷高校生(男子の部)＝
丹羽健太▷高校生(女子の部)
＝柳原史佳

詳細 スポーツ課 ☎ 058-383-1231

 ハローワーク岐阜
利用時間の変更

10月1日から、ハローワーク岐阜の「職業相談・職業紹介・求人閲覧」の利用時間が変わります。なお、シティハローワーク各務原は変わりません。

利用時間 ▷月・水・金曜日＝
8:30～17:15▷火・木曜日＝8:30
～19:15▷第1・3土曜日＝10:00
～17:00

備考 平日の17:15～と土曜日は
在職者が対象

詳細 ハローワーク岐阜(岐阜市
五坪1) ☎ 058-247-3211

 親と子のための
電話・面接相談

子どもの問題で悩む保護者
や、悩みを持つ子どもの相談を
受け付けています。秘密は厳守
します。

日時 平日の9:00～16:00

場所 少年センター(産業文化
センター7階、那加桜町2)

内容 子育ての悩み、家庭のし
つけ、いじめ、友人関係など

詳細 少年センター(相談電話)
☎ 058-389-3700

 不動産無料相談会

日時 10月1日(木) 9:30～
12:00

場所 産業文化センター2階第
1会議室(那加桜町2)

内容 不動産の価格相談、売買
交換、賃貸借、有効利用など

詳細 (社)県不動産鑑定士協会
☎ 058-274-7181

 木曽川の水位変動
にご注意ください

犬山頭首工(ライン大橋)で
10月16日～29日に施設点検
が行われます。点検にともない、
木曽川の水位が上昇したり低下
したりと変動するので、川の近
くで遊ぶときは、十分注意して
ください。

詳細 東海農政局犬山頭首工管
理所 ☎ 0568-61-1003

 川島地区市民
運動会の日程変更

広報紙9月1日号でお知らせ
した、「川島地区市民運動会」の
開催日が変更されました。変更
後の日程は、下記のとおりです。
日時 10月3日(土) 8:30～(予
備日は4日)

詳細 川島小学校区体育振興会ま
たはスポーツ課 ☎ 058-383-1231

 環境行動
優良事業所

地域および地
球規模の環境対
策、廃棄物の発
生抑制やリサイ
クルなど、環境に配慮した取り
組みを積極的に行っている市内
の事業所を、「環境行動優良事業
所」として認定しています。

今年度は新たに1事業所を認
定しました。

新規認定 中日新聞那加北部専
売所 有限会社山田新聞店

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

 野外焼却・野焼き
は禁止です

ごみを野外で燃やすことは、
廃棄物処理法で禁止されていま
す。野外焼却で発生する臭いや
煙で「洗濯物が干せない」や「窓
も開けられない」などの苦情が
多く寄せられています。

農林業を営むうえでやむを得
ず燃やす場合は、地域環境に十
分配慮し、苦情が出たときは速
やかにおやめください。

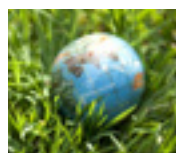
詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

 地域に迷惑をかけ
ないネコの飼い方

近年、「ふん・尿」や「鳴き声」
など猫についての苦情や相談が
増え、社会問題となっています。
トイレのしつけや不妊去勢手
術を行い、地域住民に迷惑を
かけないようにしましょう。

また、猫の感
染症を防ぐため
にも「室内で飼
う」ことをお勧
めします。

詳細 岐阜保健所 ☎ 058-380-3003

 契約と遺言は
公正証書で

10月1日～7日の「公正週間」
にちなみ、特設相談所を開設し
ます。公正証書作成について、
公正証人が無料で相談に応じます。

日時 10月3日(土) 10:00～
17:00

場所 岐阜公正証人合同役場(岐
阜市橋本町1-10-1 アクティブG
2階)

備考 ▷予約優先▷公正証書作
成には手数料がかかります▷通
常は、平日9:00～17:00に相談
に応じています

詳細 岐阜公正証人合同役場 ☎ 058-263-6582

 初級韓国語講座
初級中国語講座

【初級中国語講座】

期間 10月14日～12月16日
の水曜日(全10回)

講師 片岡愛

【初級韓国語講座】

期間 10月16日～12月25日
の金曜日(11月20日を除く、
全10回)

講師 キンショウゲツ
金松 月

【共通事項】

時間 19:15～20:45

場所 産業文化センター(那加
桜町2)

定員 各20人(抽選)

費用 国際協会・商工会議所会
員6000円、その他8000円

備考 ▷申込は本人のみ▷この
講座は、各務原国際協会と各務
原商工会議所の共催

申込と詳細 10月1日(必着)
までに、「講座名、郵便番号、住
所、氏名、ふりがな、電話番号、
会員かどうか」を明記し、▷メー
ル＝kia@city.kakamigahara.gifu.
jp▷往復はがき＝〒504-8555 那
加桜町1-69、ブランド創造課内
国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

 オータムジャンボ
購入は県内で

宝くじの収益金は、地域の明
るく住みよい街づくりに使われ
ます。ぜひ、県内の宝くじ売場
でお買い求めください。

期間 9月28日～10月16日
詳細 (公財)県市町村振興協会
☎ 058-277-1153

 テクノプラザ
CAD研修

【AutoCAD LT 基礎】

期間 9月17日～18日(2日間)

費用 1万4400円

【SOLIDWORKS 基礎】

期間 9月28日～29日(2日間)

費用 2万160円

【女性リーダースキル研修】

期日 9月29日(火)

費用 1万2240円

【共通事項】

備考 市内の方の費用(市・県
減免適用後。大企業は除く)

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

 各務原
創業スクール

平成27年度地域創業促進支
援事業「各務原創業スクール」
では、創業に必要な基礎知識や
事業計画の作成方法などを学び
ます。

期間 10月13日～12月8日
19:00～21:30(全14回)

場所 産業文化センター4階第
2学習室(那加桜町2)

対象 創業を予定している方、
起業に興味がある方

定員 30人(申込順)

費用 1万800円

備考 詳細は商工会議所ウェブ
サイトまたは広報紙9月1日号
折込のチラシをご覧ください

申込と詳細 各務原商工会議所
☎ 058-382-7101

 気功で風邪予防
国保健康づくり講座

日時 ▷鶴沼東福祉センター(鶴
沼山崎町4)＝10月19日～12
月7日の月曜日 13:15～14:45
▷那加福祉センター(那加雲雀
町)＝10月19日～12月7日
の月曜日 19:15～20:45▷蘇原
福祉センター(蘇原吉新町2)＝
10月16日～11月27日の金曜
日 13:15～14:45▷陵南福祉セ
ンター(鶴沼朝日町2)＝10月15
日～11月26日の木曜日 9:15
～10:45▷鶴沼福祉センター(鶴
沼羽場町1)＝10月13日～12
月1日の火曜日 13:15～14:45
(各全7回、祝日を除く)

対象 市国民健康保険加入者

定員 各30人(申込順)

講師 武藤孝子・各務原健体康
心会代表

持参品 バスタオル、体操がで
きる服装

申込と詳細 10月2日までに
医療保険課 ☎ 058-383-1099

 車いす利用者
健康診査

市医師会の協力で無料の健康
診査を実施します。

期間 10月13日～11月13日

場所 市内の指定医療機関

対象 身体障害者手帳を所持し、
常時、車いすを使用している方

診査内容 ▷必須検査＝問診、
身体計測、理学的検査、血圧測
定、検尿、血液化学検査、肝機
能検査、腎機能検査、血糖検査
▷選択検査＝心電図、眼底、貧
血、ヘモグロビンA1c、X線

備考 申込者には「健康診査受
診票」を送付しますので、受診
票を持って医療機関で診査を受
けて下さい(受診時の介助・送
迎は原則として家族)

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126

 予防接種の
お知らせ

市内指定医療機関で予約をしてください。

【Hib 感染症】

対象 生後2カ月～4歳11カ月

【小児の肺炎球菌感染症】

対象 生後2カ月～4歳11カ月

【結核（BCG）】

対象 生後11カ月まで。標準的な接種年齢は生後5カ月～7カ月

【水痘】

対象 1歳～2歳11カ月

【ジフテリア・百日せき・ポリオ（不活化）及び破傷風（DPT-IPV/四種混合）】

対象 生後3カ月～7歳5カ月

【ポリオ（不活化）】

対象 生後3カ月～7歳5カ月（生ワクチン2回接種済の方は除く。ポリオ、三種混合が各計4回済んでいない方は、四種混合で接種してください）

【麻しん・風しん】

対象 ▷第1期＝1歳～1歳11カ月▷第2期＝小学校就学前の1年間（年長児）

【日本脳炎】

対象 3歳～7歳5カ月

【ジフテリア・破傷風（DT）2期】

対象 小学6年生。小学6年生時未接種者（12歳）の方で接種希望の方は健康管理課へご相談ください。

【ヒトパピローマウイルス感染症】

対象 中学1年生（13歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子
備考 現在、積極的勧奨の差し控え中のため、対象者の方には予診票兼接種券を郵送していません。接種希望の方は健康管理課へご連絡ください

【特例対象者の日本脳炎予防接種について】

平成7～18年度に生まれた方は、日本脳炎の予防接種が不

十分になっている場合があります。母子健康手帳を確認し、不足分の接種を受けて下さい。市内指定医療機関で実施中です。

対象 ▷1期＝特例対象者（平成7年生まれの19歳～平成19年4月1日生まれ）▷2期＝9歳以上の特例対象者

備考 ▷積極的勧奨を差し控えたことで接種ができなかった特例対象者の方は、1期不足分（1～3回）が接種可能です。9歳以上の方は、1期完了後、2期接種も可能です。接種希望の方は指定医療機関に予約し、予診票兼接種券と母子健康手帳を持参し接種してください▷予診票兼接種券のない方は、母子健康手帳を持参し健康管理課へ（ただし、13歳以上の方の予診票兼接種券、2期予診票兼接種券は指定医療機関にあります）

【共通事項】

定期の予防接種には、原則保護者の同伴が必要です。やむをえず親族などが同伴する場合は、同伴者の同意をもって保護者の同意とする旨の委任状の提出が必要です（日本脳炎の13歳以上の方の接種は同伴しない場合も接種できます）。

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 健康福祉講座

日時 10月14日（水） 13:30～14:30

場所 東海中央病院3階大会議室（蘇原東島町4）

内容 保険給付（高額療養費・療養費など）について

講師 医療保険課職員

備考 ▷事前申込は不要▷講座終了後、個別相談の時間あり

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

 高齢者
体力測定大会

現在の基礎体力を知ることが、健康のターニングポイントとなります。あなたの基礎体力を測定してみませんか。

日時 ①10月8日（木）②10月9日（金）いずれも9:00～11:30

場所 ①＝稲田園（須衛）②＝総合体育館（那加太平町2）

対象 60歳以上で、医師による運動制限を受けていない方

定員 各150人（申込順）

持参品 運動のできる服装、タオル、飲み物、上履き（②のみ）

備考 ▷①の参加者は稲田園の入場料、大浴場利用料が無料になります▷稲田園の駐車場は、限りがあります。乗り合わせやふれあいバスでお越しください
申込と詳細 9月15日～10月2日（土・日曜日、祝日を除く）に、介護保険課 ☎ 058-383-2124

 精神科医による
こころの健康相談

日時 10月8日（木） 13:30～14:30

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

備考 事前予約が必要

申込と詳細 岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

 映画「毎日がアルツ
ハイマー2」上映

上映後、医師、精神保健福祉士が解説を行います。

日時 10月3日（土） 14:00～15:30（13:30～受付）

場所 県図書館多目的ホール（岐阜市宇佐4-2-1）

定員 300人（申込順）

申込と詳細 事前に認知症疾患医療センター ☎ 058-247-2118

 10月の健康相談

日時 10月20日（火）

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談、歯科相談

持参品 健康手帳

備考 事前予約が必要

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 のびのび測定

日時 10月28日（水）

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 乳幼児

内容 身体計測、育児相談

持参品 母子健康手帳

備考 駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 休日や夜間などの
急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	10月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151（時間内）	那加桜町2、総合福祉会館内／4日（日）・11日（日）・12日（祝・月）・18日（日）・25日（日） いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	10月の歯科救急当番	10月4日（日）／永田歯科クリニック ☎ 058-371-0800／蘇原東島町4 10月11日（日）／中西歯科 ☎ 058-371-2455／蘇原新生町1 10月12日（祝）／仲野歯科クリニック ☎ 058-383-4383／那加桜町3 10月18日（日）／中村歯科クリニック ☎ 058-384-8148／鵜沼東町3 10月25日（日）／長良歯科医院 ☎ 058-389-4657／尾崎西町5 いずれも9:00～15:00（開設日の診療時間中のみ）
夜間にお子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1（岐阜市民病院内）／月～土曜日（祝日を除く） 19:30～23:00（受付は22:30まで）／小児科（対象は15歳以下）
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277（時間内）	岐阜市鹿島町7-1（岐阜市民病院内）／日曜日・休日・年末年始 19:00～23:00（受付は22:30まで）／内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1（岐阜県総合医療センター救急外来） 小児科（対象は15歳以下）
電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。

 2歳児歯科教室

期日 10月15日（木）

受付時間 9:20～10:00

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 平成25年10月の出生児

内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票（記入してお持ちください）

備考 駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 ことばの相談

日時 ▷10月2日（金）＝那加・稲羽・川島・蘇原地区在住の方

▷10月9日（金）＝鵜沼地区在住の方
いずれも9:30～11:00

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

備考 ▷事前予約が必要▷駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 マタニティー広場2

日時 10月23日（金） 9:30～11:30

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 分娩予定日が平成28年1月～2月の妊婦

内容 赤ちゃんの特徴と抱っこの体験、育児相談窓口の紹介など

持参品 母子健康手帳、筆記用具、母子健康手帳別冊「あすか」

備考 ▷夫の参加も可能▷動きやすい服装で参加▷駐車料補助あり

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、3時間を超えた方に駐車補助券をお渡しします。

対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載

申込と詳細 母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を持参し、健康管理課 ☎ 058-383-1116

中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK

本や図書館が好きな子集まれ
「小学生のためのおもしろい作文教室」

大阪弁のお兄ちゃん先生と、文章の書き方やビブリオバトル（お勧めの本を紹介する書評ゲーム）の練習などを楽しく学んでみよう！

日時 10月18日、11月22日、12月13日 いずれも日曜日 10:00～11:30（全3回）

場所 中央図書館4階会議室

対象 小学4～6年生

定員 10人（申込順）

費用 300円（材料費）

講師 高田浩史・文聞分主宰

申込 10月1日～市内図書館に設置、または市ウェブサイトでダウンロードした申込書を、直接市内図書館カウンター、または☎058-371-1145



BOOK

各図書館で「旬」の本を紹介
「図書館展示コーナー」

■中央図書館 ▷「健康の本展」、「まんまるおつきさま展」＝10月1日まで▷「くいしんぼうの本展」＝9月26日～11月12日

■川島ほんの家 「スポーツの本」＝10月3日～

歴史民俗資料館

☎ 058-379-5055

CULTURE

各務原市民ミュージアム「全国の郷土玩具
& 現代陶芸作品と李朝陶磁・犬山焼」

各務原市民ミュージアムでは、皆さんの家庭に眠っている収集品や保管品を再発見。ミュージアムのような展示を、歴史民俗資料館がお手伝いします。

全国を旅して集めた郷土玩具、著名な現代陶芸作家が制作した茶碗、高麗の青磁と李朝の白磁などを展示します。ぜひお越しください。

期間 9月20日～10月4日 9:30～17:00（図書館休館日を除く）

場所 中央図書館3階展示室A（那加門前町3）

詳細 古玩愛好会・小島☎058-382-2766



〒509-0132 鷺沼西町1-116-3

☎月曜日、祝日の翌日

▶11月12日まで

■中央ライフデザインセンター図書室 「レジャーと旅行の本」＝10月3日～11月12日

■もりの本やさん ▷「どんどん読みたくなるお話の本」、「懐かしの日本」、「おじいちゃんおばちゃん絵本」＝10月1日まで▷「秋のえほん」、「岐阜県出身の人の本」＝11月12日まで

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
10月の移動図書館車さつき号

期日	場所・時間（滞在時間は約30分・※は40分）
1日（木）	真墨田神社（9:40～）、貞照寺（10:30～）、加佐美神社（13:40～）、おがせ公園（14:30～）
7日（水）	つつじが丘ふれあいセンター①（9:40～）、鷺沼台中央公園（10:30～）、尾崎市民サービスセンター前（13:40～）、桐野町ふれあいセンター※（14:20～）
8日（木）	清住町公民館（9:40～）、月丘団地西側（10:30～）、JA西市場跡地（13:40～）、尾崎公園※（14:20～）
9日（金）	鷺沼東福祉センター（9:40～）、新鷺沼台コミュニティセンター①※（10:20～）、稲羽東福祉センター（13:40～）、東ライフデザインセンター①※（14:20～）
15日（木）	川島笠田町公民館（9:40～）、川島市民サービスセンター西駐車場※（10:20～）、大佐野町公民館（13:40～）、三井山官舎①※（14:20～）
16日（金）	東山ニュータウンふれあい集会所（9:40～）、三ツ池町3丁目（ヴァンデュール各務原前）（10:30～）、成清町公民館（13:40～）、稲羽西福祉センター※（14:20～）
20日（火）	稲羽地区体育館（9:30～）、琴が丘ふれあい会館※（10:20～）、丸子町ふれあいセンター（13:40～）、鷺沼福祉センター（14:30～）
21日（水）	弓道場（9:30～）、松が丘松田公園※（10:20～）、つつじが丘ふれあいセンター②※（13:40～）、中山道鷺沼宿駐車場（14:30～）
22日（木）	那加地区体育館（9:30～）、出前図書館（依頼募集中）、柿沢ふれあいセンター（14:30～）
27日（火）	山の前公民館（9:30～）、東ライフデザインセンター②※（10:20～）、各務原区コミュニティセンター（13:30～）、新鷺沼台コミュニティセンター②※（14:20～）
28日（水）	三井山官舎②※（9:40～）、稲羽ふれあいセンター（10:30～）、そはらふれあいセンターそらーら（13:40～）、各務福祉センター（14:30～）
29日（木）	大伊木町ふれあいセンター（9:40～）、鷺沼南町会館（10:30～）、大野町公民館（13:30～）、慈光園※（14:20～）

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎9/24・25・28・29、10/2・5・13・14・19・26

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

大人も子どもも楽しめる！
秋の短期講座■背中ピンッ！下腹ペタンッ！！大人の女性のための
骨盤メンテナンス＆ウォーキング

骨盤を本来あるべき正しい状態へ戻し、健やかで美しい体づくりをサポート。美しい歩き方を学びます。

日時 10月20日（火）10:00～11:30

場所 河川環境楽園 休憩テント・芝生広場（川島笠田町）

対象 成人女性

定員 20人（申込順）

費用 300円

講師 山口依美・ビューティ・ペルヴィス認定インストラクター

持参品 暖かく動きやすい服装、飲み物

■植物からの贈りもの「草木染め」

タマネギやアカネなど植物の自然の色を利用し、ハンカチやスカーフなどを染めて、楽しみましょう。

日時 ①10月15日、②11月19日、③12月17日 いずれも木曜日 9:30～12:00（全3回）

場所 川島健康福祉センター 調理室（川島松原町）

対象 成人

定員 16人（申込順）

費用 2400円

講師 山田友香・染色家

【共通事項】

申込 9月16日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター

■声と音で楽しむ 絵本の世界

ことばが踊り、チェロが歌う絵本のお話の世界と一緒に楽しみませんか。

日時 10月24日（土）10:30～11:50（開場10:00）

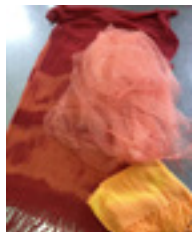
場所 中央図書館3階展示室A（那加門前町3）

対象 幼児親子、小学生以上

定員 60人（申込順）

講師 浅井彰子・フリーアナウンサー、北村多佳子・チェリスト

申込 9月16日 10:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター、または中央図書館2階力ウンター



〒501-6025 川島河田町1028-1

☎月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

短期講座
「プロに学ぶ秋の和菓子作り」

「秋の生菓子」と「栗きんとん」を作ります。プロにコツを学んで、家庭で手作りの和菓子を披露してみませんか。

日時 10月21日（水）9:30～11:30

場所 西ライフデザインセンター料理室

対象 成人

定員 24人（申込順）

費用 1300円（受講料300円・材料費1000円）

講師 河田正樹・市内和菓子店店主

申込 9月30日 10:00～費用を持参し、直接西ライフデザインセンター（10:00の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）



〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階

☎祝日

内藤記念くすり博物館

☎ 0586-89-2101

NATURE

ハーブティーなどにいかが？
「ステビア摘み」

砂糖の300倍の甘さを持つ「ステビア」の摘み取りをしてみませんか。無農薬で育てた低カロリーの天然甘味料です。スタッフによる利用方法の説明とステビアを使ったハーブティーの試飲もあります。

日時 9月19日（土）13:30～14:30

場所 内藤記念くすり博物館ロビー集合

対象 中学生以上

定員 20人（申込順）

費用 200円

申込 電話で内藤記念くすり博物館



〒501-6195 川島竹早町1

☎月曜日、年末年始

いきいき楽習課

☎ 058-383-1210

CULTURE

「2015 クラブ・サークル発表会・生涯学習発表会」

■川島ライフデザインセンター稲羽会場

期日 9月26日(土)・27日(日)

場所 稲羽コミュニティセンター(上戸町3)

備考 26日午後に「OKS TRIO オータム ジャズライブ」

詳細 川島ライフデザインセンター☎ 0586-89-3686

■中央ライフデザインセンター

期日 10月3日(土)・4日(日)

場所 中央ライフデザインセンター、市民会館(蘇原中央町2)

備考 市民吹奏楽団、各務原高校吹奏楽部・美術部・書道部、蘇原中学校吹奏楽部などが特別参加、茶席・ミニバザーなど

詳細 中央ライフデザインセンター☎ 058-389-1820

■西ライフデザインセンター

期日 10月17日(土)・18日(日)

場所 西ライフデザインセンター、あすかホール、エントランスホール(那加桜町2)

備考 17日午前に「ウインドオーケストラ」演奏、17日午後に「各務原市出身お笑い芸人藤本」コント、18日午後に「シンガーソングライター 広瀬まり童謡コンサート」、茶席・軽食・指導者作品コーナーあり

詳細 西ライフデザインセンター☎ 058-383-1121

■川島ライフデザインセンター

期日 10月31日(土)、11月1日(日)

場所 川島ライフデザインセンター、川島中学校体育館(川島河田町)

備考 31日午前に「濱島秀行ヴァイオリンコンサート」開催、1日午後に「邦楽の世界に触れる～和楽器ワークショップ～」、バザーあり

詳細 川島ライフデザインセンター☎ 0586-89-3686

■東ライフデザインセンター

期日 11月14日(土)・15日(日)

場所 陵南福祉センター(鵜沼朝日町2)、東ライフデザインセンター(鵜沼朝日町3)

備考 14日オープニング「英傑太鼓(各務原ひびき会英傑太鼓保存会)」、ミニバザーあり

詳細 東ライフデザインセンター☎ 058-384-0507

〒504-8555 那加桜町 1-69

☎土・日曜日、祝日

埋蔵文化財調査センター

☎ 058-383-1123

CULTURE

古代の生活に触れよう！
「埋文体験講座」

■火おこし

キリモミ式やマイギリ式など、さまざまな火おこしにチャレンジ！

日時 平日 10:00～16:00のうち1人20分程度

対象 小学生以上

費用 100円

■拓本しおりづくり

土器の模様を墨で和紙に写し取ってみよう！

日時 平日 10:00～16:00

のうち約2時間

対象 小学5年生以上

費用 300円

【共通事項】

場所 埋蔵文化財調査センター

申込 事前に電話などで埋蔵文化財調査センター

〒504-0914 三井東町 4-32

☎土・日曜日・祝日



ブランド創造課

☎ 058-383-1042

ART

芸術に触れてみませんか？
「第47回市美術展」

一般から募集した日本画、洋画、彫刻・工芸、デザイン・イラストレーション、書、写真の全6部門の入賞、入選作品を展示します。また、審査員や委嘱作家の作品も同時に展示しますので、ぜひご来場ください。

期間 10月4日～11日 10:00～17:00(9日は19:00まで)

場所 産業文化センター1階あすかホール、エントランスホール(那加桜町2)

備考 ▷表彰式は10月4日 13:30～産業文化センター2階第3会議室▷講評会は表彰式終了後にあすかホールで開催

〒504-8555 那加桜町 1-69

☎土・日曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

スマホ活用講座
「身近な情報をスマホで知ろう」

市の広報紙がいつでもスマホで読めるアプリ「i広報紙」や、市内の火災発生のお知らせや防犯情報がスマホに届く「情報メール」などを紹介します。スマホを身近な情報収集のツールとして、もっと活用しませんか。

日時 10月9日(金) 10:00～12:00

場所 中央ライフデザインセンター

対象 スマートフォンをお持ちの方

定員 20人(抽選)

申込 9月29日(必着)までに「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号、スマートフォンの機種」を明記し、メール chuolife@citykakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合ははがき1枚持参)



CULTURE

夫婦でチャレンジ！講座「パソコンで
写真の整理と加工をやってみよう」

思い出の写真もパソコンの中に眠ってはいもったいない！写真の整理や、加工のしかたを夫婦で一緒に学んで、お気に入りの1枚をポストカードや年賀状にしてみませんか。

日時 10月18日、11月1日 いずれも日曜日 9:30～12:30(全2回)

場所 中央ライフデザインセンター

対象 2日間とも受講できる方

定員 20人(応募者多数の場合は夫婦での申込を優先し、抽選)

費用 受講料1人600円

講師 K-IT シティ・コンソーシアム

備考 使用するパソコンのOSはウィンドウズ8.1

申込 10月6日(必着)までに「講座名、参加者全員の氏名、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@citykakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合ははがき1枚持参)



〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日、祝日

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

お肌ぷるぷる魔法のレシピ
～ハリと潤いを与える簡単料理～

肌や髪にツヤとハリを与え、関節や骨の強度を増す働きがある「コラーゲン」。そのコラーゲンを手軽に摂れる注目の食材「ゼラチン」を使った簡単料理を、オノマトペを使って楽しく学びます。

日時 10月3日(土) 10:00～13:00

場所 東ライフデザインセンター料理実習室

定員 16人(申込順)

費用 1000円(受講料300円、材料費700円)

講師 藤野良孝・オノマトペ研究家

持参品 エプロン、三角巾、タオル

申込と詳細 9月18日 9:00～費用を持参して直接、東ライフデザインセンター



藤野良孝

〒509-0145 鵜沼朝日町 3-163-2

☎月曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■蘇原中学校吹奏楽部定期演奏会

日時 9月21日(月・祝) 13:30～(開場13:00)

場所 市民会館

詳細 蘇原中学校吹奏楽部☎ 058-389-2283

■市民会館ホワイエコンサート 藩麗(パンリー)～二胡演奏会～

日時 10月1日(木) 12:30～(開場12:00)

場所 市民会館ホワイエ(ロビー)

定員 100人(申込順)

出演 藩麗

費用 300円(中学生以下無料)

備考 未就学児の入場はご遠慮ください

申込と詳細 事前に電話などで市民会館



〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)



私たち、みどりのまちづくり会は、「緑化」という切り口で、主に新鵜沼台地域の安全・安心・きれいな街づくりを目指して、年に30回くらい活動しています。団地周辺緑地の雑木を毎年計画的に整備して、景観木を植樹する事業（平成25年度で予定地植樹完了）、植樹箇所周囲の下刈りと藪枯らしなどの事業を中心に、団地内に点在する空き地の除草などを定期的に実施しています。

みどりの
まちづくり会

掲載する団体・サークルを募集中！詳しくは秘書広報課 ☎ 058-383-1111（内線 2151）

また近年は、鵜沼第三小学校と連携して、ドングリの種まき・育苗をしました。市の承認を得て、当会で整備した里山林に子どもたちで植樹をする事業や、平成25年度から3カ年計画で、「カタクリ」・「ササユリ」の球根を大量に値付けする事業も実施しています。

その他、安全なボラティア活動と作業スキル向上を目指し、エンジン刈払機やチェーンソーなどの整備、チルホールなどの専門機材を用いて、安全に枯れ損木などを伐倒する技術交習会などを毎年定期的に実施。また、活動を紹介するために広報誌を発行したり、自治会協力事業として、夏祭り模擬店出店、「どんど焼き」用材の事前雑木、運搬・櫓の組み立てなど、地域交流を図る事業なども行ったりしています。

これらの活動を通して、地域に受け入れられ、皆さんに喜ばれる団体を目指して、がんばっています。

詳細 みどりのまちづくり会会長・出口 ☎ 058（385）1709



子育てサークル 子ども館では「おかあさんクラブ」を行い、子育てサークル立ち上げのお手伝いをします。親同士が交流し、楽しい子育てに繋げるサークル活動を応援しています。

「アサおめでとう事業」
1歳になったお子さんを子ども館でお祝いします。

日時 10月28日（水） 11時～11時30分

場所 市内全子ども館

対象 市内在住の平成26年9月1日～30日生まれの子
備考 案内状の入った封筒と、同封の引換券を持参

子ども館
だより

毎月15日号に掲載

10月のおかちゃんあつまれ
お子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士で交流したりしませんか。

日時 ▽10月6日（火）かわしま▽19日（月）うぬま東▽20日（火）あさひ・そはら▽23日（金）さくらい
いずれも14時～15時

10月の小学生チエス教室
日時 10月3日・24日
いずれも土曜日 13時30分～15時30分（当日申込）

場所 蘇原コミュニティセンター2階 学童保育室西側の部屋（蘇原野口町1）
備考 保護者の参加も可

子ども館（開館9時～17時）
さくら（那加校町2、総合福祉会館2階） ☎ 058（383）7613 木・祝日休
あさひ（鵜沼朝日町3） ☎ 058（370）0500 月・祝日休
うぬま東（鵜沼東町6） ☎ 058（379）1177 木・祝日休
そはら（蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階） ☎ 058（383）5285 月・祝日休
かわしま（川島松原町、川島健康福祉センター1階） ☎ 0586（89）2634 土・日・祝日休

小学校生活最後のおかせ池まつりをむかえました。これまで毎年当たり前のようにに鯉みこし作りに取り組んできましたが、これが最後だと思つと、とても気合が入りました。

6年1組で鯉みこしを



小学校生活最後のおかせ池まつりをむかえました。これまで毎年当たり前のようにに鯉みこし作りに取り組んできましたが、これが最後だと思つと、とても気合が入りました。

6年1組で鯉みこしを

KIDS in Kakamigahara

かかみがはらっこ

自分たちで作った最後の鯉みこし

各務小学校



作って、みんなで力を入れたことは2つあります。

1つ目は、「みんなで力を合わせた」ということです。デザインから準備、制作まで、自分たちの力で作り上げることを意識しました。「先生、発泡スチロールがほしいです！」とお願いをして自主的に働く姿や、うろこ係や色ぬり係などに分かれて進んで作業をする姿など、一人一人が役割を担っていてみんなで制作に関わりました。完成した鯉みこしには、6年1組32人の力が結集しました。

2つ目は、「みんなの願いをこめた」ことです。鯉のうろこには、一人一人が1学期にがんばったことや、卒業までにやりきりた

いことを書き、全員の手形をおして32人の気持ちをこめた鯉みこしに仕上がりました。

昨年は雨だったため、せっかく作ったみこしを外でかつぐことはありませんでした。それだけに、やっぱり今年のおかせ池まつりには気合いが入りました。「わっしょい、わっしょい」というかけ声がだんだんと大きくなっていき、みんなの声がそろっていきのりが分りました。少しずつ気持ちが1つになっていくのが感じられてうれしかったし、小学校最後の鯉みこしは、最高の思い出になりました。

卒業までの残りの期間で、学級目標「自立・協力・思いやり」の達成に近づけるようにします。鯉みこし作りで高めた力をもとにして、さらに「自分たちで考えて行動」したり「力を合わせて」取り組んだり、「人の気持ちを考えて」生活をすることを意識して、最高のしめくりに向けてがんばっていきたいです。

文・6年 柴山竣希さん

CLOSE-UP 7ローズアップ

櫻井泰樹さん | 「農業高校生海外実習」でブラジル・オランダへ派遣

高校生が自分の目で見た、「農業大国」の現在



SAKURAI Taiki
加茂農林高校生産科学科で、野菜などの生産から流通までを学ぶ。趣味は、折り紙と絵を描くこと。

端が見えないほど大きな会場を、世界中から集荷した花が埋め尽くす。世界最大を誇るオランダの花市場は、各務原から訪れた櫻井泰樹さんを圧倒した。

「県農業高校生海外実習」は、高校生を海外に派遣し、現地の農業の実情を体験して学んでもらう県の事業。高校3年生の櫻井さんは、県内10人の代表の一人として、3週間にわたってブラジルとオランダの2カ国で実習を行った。

実家は、鵜沼三ツ池町でニンジンやトマトを生産する農家。いずれ家業を継ぐ身として、「先進的な流通や食品の安全性を学べれば」と、海外に身を投じた。現地で見にしたものは、「日本で聞いていたことと

大きく違った」という櫻井さん。「コーヒー豆と畜産の国」のイメージだったブラジルには、デコポンやビワなど、日本原産の果樹が広がる。有名なサンパウロ最大の市場「セアザ」に活気はなく、逆に、日本では無名な市場に高品質な作物が並び、と、櫻井さんの想像を超える現実があった。

中でも、櫻井さんの心をとらえたのは、両国で盛んだった「有機栽培」への取り組みだった。特に、環境に関する規制が厳しいオランダでは、土壌に負担をかけない有機栽培が普及し、商品の価格も一般に栽培したものより大きく変わらない。その農法も徹底し、2haもの農場を人の手で除草することもあるという。

自分の知る「農業」とのギャップで櫻井さんに芽ばえた、「いずれは自分も」という想い。「有機栽培」という付加価値が欲しいわけではない。あくまで目的は環境の保全。おいしく、安全な作物をこの各務原で作りたい。若き生産者の挑戦が始まる。

暑さも吹き飛ばす「こわ〜い話」

8月23日、蒸し暑い夏の夜に、ゾクッとする怖い話で涼む「怪談ライブ」が行われました。

子ども向けの「ちょっと怖〜い話」では4つの話、大人向けの「本当に怖〜い話」では3つの話が、それぞれ雰囲気満点の語りと音楽で披露され、会場はたちまち「怪談」の世界へ。各務原に伝わる怖い話もあり、地元の民話に触れる機会ともなりました。「怖いけど楽しかった。来年もやってほしい！」とリクエストの声があがりました。



怪談ライブ in 協本陣



戦後 70 年 各務原の歩み

太平洋戦争の終結から70年を迎え、各務原の戦前〜戦後に焦点を当てた企画展が産業文化センターあすかホールで開催されました。

この企画展では、各務原飛行場の開設から戦前の航空技術、戦時下の暮らしや空襲、戦後の復興までを80枚のパネルと130点の資料で紹介。中には、昨年市内で発見され、初公開となる戦闘機「飛燕」の機体の一部などもあり、訪れた皆さんの目を引いていました。(8月8日〜16日)



企画展「明日の各務原市へ」

福祉の里 ふれあい夢まつり



市民カメラマンフォトルポ

豊かな自然に囲まれた「福祉の里」で、今年も市民や利用者の皆さんの笑顔あふれる「福祉の里ふれあい夢まつり」が開催されました。

【市民カメラマン：富田博道さん】

午前から、大変多くの人でにぎわっていました。どのブースでも、親子や家族でのふれあいが感じられました。また、今年のテーマ「笑顔で元気に自分らしく」の通り、目いっぱい楽しむ子どもたちの姿が、随所に見られました。

夏休みえほんクイズ



絵本を読んで「クイズ」に挑戦！

「もりの本やさん・森の交流館」では、恒例の「夏休みえほんクイズ」が開催され、今年の夏も本とクイズが大好きな子どもたちでにぎわいました。

指定された絵本から読みたいものを選んで読んだら、いよいよクイズに挑戦。子どもたちは「わかったー。読んだもん！」と得意げにクイズに答えていました。見事全問正解した子には、折り紙のプレゼントも。受け取った皆さんは、うれしそうに笑顔を浮かべていました。(8月13日)

各務原飛行場百年物語

各務原に翔ける

6

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

(何で俺んとは違うのか)

毅の家は敷地も広く、家の周りは樺とか椎や杉などの大木に囲まれその中に幾棟もあり、母屋は豪勢な二階建てだった。竹男の家は、見るからにあら家で毅の所からすれば小屋の一つ程度であった。

以前、母から聞いたことがあった。

昔、庄屋だった大平家が絶えてからは筆頭分家だった毅の家が本家筋になり、苗字を大平田と改めた。そこから出た分家も同じく大平田を名乗っているが、それ例外は平田なのである。そして、大平田一族は豪農だが、他の百姓たちは自作と小作が半々なら良いほうで、中にはすべて小作という者もいた。

竹男の所も大半が小作で、自分の田畑はわずかしかなかった。
(何で毅んとは違うのか)



その疑問はいつも頭の中にあった。

放課後、竹男たち三人は校門を出て南へと走った。家に帰るとは逆の方向だった。怪訝そうに見つめるほかの生徒たちを尻目に竹男は

「本当にヒコキ見れるかなあ」と叫んだ。

毅と兵頭は革製のランドセルを背中に背負っていたが、竹男の腰には教科書などを包んだ風呂敷が結わえられていて、走るのに邪魔くさかった。

―つづく

【これまでのあらすじ】大正6年(1917年)の稲葉郡蘇原村。蘇原尋常小学校に通う平田竹男は、友人の大平田毅と兵頭に「飛行機」を見に行こうと誘われる。家の田畑を手伝わなければならない竹男も、思わず行くことを承諾してしまい…

今号の表紙を飾った 匠ファイル



FILE No. 036

ピザ職人
(びざしょくにん)

「ピザに大切なのは、生地の状態とこね方。そして窯です」と吉田さん。今年4月、蘇原吉新町に自身の店をオープンしたピザ職人です。

さまざまな飲食店で経験を積んだ吉田さんが、イタリア料理、そしてピザに出会ったのは30歳のとき。材料が同じでも、生地と窯の状態でまったく違う味になってしまうというピザの奥深さが、吉田さんをとらえました。

生地には県産の小麦を使用し、水の分量を湿度や温度に合わせて調整。1枚のピザに、さまざまな職人のこだわりを込めています。

「ピザをもっと身近な食べ物にしたい」と、低価格のテイクアウト用ピザも販売する吉田さん。職人の薪窯が、たくさんのおいしい「ピザ」を焼き上げます。



ジオラマ
「富乃寒梅酒造」

少年時代をもう一度。紙でよみがえる「昭和」

紙を使った本格的なジオラマ作成を始めて35年。曲げたり丸くしたり、さまざまな加工ができるのが紙の良さです。設計図を起こすところから、これまで50以上の建物を作りました。ジオラマの魅力は、自分だけの物語を再現できること。昭和を舞台にした作品の一つ一つに、ストーリーを込めています。いつかは作品で一つの街を作り上げたいですね。

ギャー市 ーラー民 CITY GALLERY



森田博路さん
(蘇原清住町)

元気 ツズ



山本 ^{かのん} 華音ちゃん (H24.5.29 生)
^{さく} 朔ちゃん (H26.5.29 生)

2人が元気でいてくれることが、パパやママの一番の幸せです。
(奏さん・真智子さん、三井東町)



酒井 ^{こうき} 康喜ちゃん (H26.6.24 生)

音楽と体を動かすことが大好きな元気な子。
元気にすくすく成長してね。
(一将さん・文さん、入会町)